

2020年3月5日

各 位

三井住友ファイナンス&amp;リース株式会社

第1回グリーンボンド（無担保社債）発行条件決定のお知らせ

当社は、2020年2月17日に公表いたしました国内市場における公募形式によるグリーンボンド<sup>\*1</sup>の発行について、2019年9月26日開催の当社取締役会決議に基づき、本日、発行条件を下記のとおり決定しましたので、お知らせいたします。

## 記

1. 社債の名称	三井住友ファイナンス&リース株式会社第1回無担保社債 (社債間限定同順位特約付) (グリーンボンド)	
2. 社債の総額	150億円	
3. 各社債の金額	1億円	
4. 社債等振替法の適用	本社債は、社債、株式等の振替に関する法律の適用を受けるものとする。	
5. 利率	年0.170%	
6. 払込金額	各社債の金額100円につき金100円	
7. 償還金額	各社債の金額100円につき金100円	
8. 償還期限及び方法	2025年3月12日(5年債) 満期一括償還	
9. 利払日	毎年3月12日及び9月12日(初回利払日:2020年9月12日)	
10. 募集期間	2020年3月5日	
11. 払込期日	2020年3月12日	
12. 担保・保証の有無	本社債には担保及び保証は付されておらず、また本社債のために特に留保されている資産はない。	
13. 財務上の特約	担保提供制限条項(社債間限定同順位特約付)	
14. 引受会社	(主幹事)	SMB C日興証券株式会社
	(主幹事/独立引受幹事)	大和証券株式会社
	(主幹事)	BNPパリバ証券株式会社
15. Green Bond Structuring Agent <sup>*2</sup>	SMB C日興証券株式会社	
16. 外部レビュー機関	サステイナリティクス社 <sup>*3</sup>	

17. 財務代理人	株式会社三井住友銀行
18. 発行代理人及び支払代理人	株式会社三井住友銀行
19. 振替機関	株式会社証券保管振替機構
20. 取得格付	A A          株式会社日本格付研究所
	A +          株式会社格付投資情報センター
21. 独立引受幹事会社との 手続きについて	<p>本社債は金融商品取引業等に関する内閣府令（以下「金商業等府令」という。）第 153 条第 1 項第 4 号ニに掲げる株券等に該当し、当社は、金商業等府令第 147 条第 1 項第 3 号に規定する本社債の主幹事会社である S M B C 日興証券株式会社の親法人等に該当する。当社は株式会社三井住友フィナンシャルグループの持分法適用関連会社であり、S M B C 日興証券株式会社は株式会社三井住友フィナンシャルグループの連結子会社である。当社は、本社債の発行価格及び利率（以下「発行価格等」という。）の決定を公正かつ適切に行うため、大和証券株式会社を本社債の独立引受幹事会社（以下「独立引受幹事」という。）とし、独立引受幹事が主幹事会社と事務遂行上で同等の権限をもって引受審査内容の妥当性を確認し、独立引受幹事が主幹事会社から発行価格等の決定に関する情報提供を受けて本社債の発行価格等の決定に関与する等、日本証券業協会の定める『「有価証券の引受け等に関する規則」に関する細則」第 2 条に定める措置を講じている。また、本社債の発行価格等は、日本証券業協会の定める「有価証券の引受け等に関する規則」第 25 条の 2 に定めるプレ・マーケティングの手続きに従い決定した。</p>

[資金使途について]

本グリーンボンドの発行により調達された資金は、2021 年 5 月末までに、全額を太陽光発電及び風力発電事業に係る設備購入資金等（リファイナンスを含む）に充当する予定です。実際の充當時期までは、現金又は現金同等物にて管理する予定です。

[グリーンボンドフレームワークの適格性について]

グリーンボンドに対する第三者評価として、サステイナリティクス社から当該フレームワークが国際資本市場協会 (ICMA) の「グリーンボンド原則 (Green Bond Principles) 2018<sup>\*\*4</sup>」及び環境省の「グリーンボンドガイドライン 2017 年版<sup>\*\*5</sup>」に適合する旨のセカンドパーティ・オピニオン<sup>\*\*6</sup>を取得しています。

[本グリーンボンドに関する投資表明]

本日時点において、本グリーンボンドへの投資を表明して頂いている投資家は以下のとおりです。

<投資表明投資家一覧> (五十音順)

- ・ 尼崎信用金庫
- ・ 学校法人実践女子学園
- ・ 株式会社かんぽ生命保険
- ・ 株式会社高知新聞社
- ・ 株式会社名古屋銀行
- ・ 株式会社東日本銀行
- ・ 西尾信用金庫
- ・ 日本コープ共済生活協同組合連合会
- ・ 日本生命保険相互会社
- ・ 三重県信用農業協同組合連合会
- ・ 三井住友トラスト・アセットマネジメント株式会社
- ・ 三菱UFJ信託銀行株式会社

- 
- ※1 企業や地方自治体などがグリーンプロジェクト(再生可能エネルギーや省エネルギー、持続可能な廃棄物処理や土地利用・水管理、生物多様性の保全、環境負荷の少ない交通、気候変動への対応など地球温暖化対策や自然資本の劣化の防止に資する事業)に要する資金を調達するために発行する債券
  - ※2 グリーンボンドのフレームワークの策定およびセカンドオピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。
  - ※3 環境・社会・ガバナンス (ESG) とコーポレート・ガバナンスに関する調査、格付け及び分析を行う独立系機関。本拠地であるオランダを含め世界各地に13のオフィスを展開し、ESGに関する情報や調査結果を投資プロセスに組み込むサポートやESG債に係る第三者意見(セカンドオピニオン)を提供している。
  - ※4 国際資本市場協会(ICMA)が事務局機能を担う民間団体であるグリーンボンド原則執行委員会(Green Bond Principles Executive Committee)により策定されているグリーンボンドの発行に係るガイドライン。
  - ※5 グリーンボンド原則との整合性に配慮しつつ、市場関係者の実務担当者がグリーンボンドに関する具体的対応を検討する際に参考とし得る、具体的対応の例や我が国の特性に即した解釈を示すことで、グリーンボンドを国内でさらに普及させることを目的に、環境省が2017年3月に策定・公表したガイドライン。
  - ※6 当該グリーンボンドフレームワークがグリーンボンド原則2018およびグリーンボンドガイドライン2017年版に適合する旨のセカンドパーティ・オピニオンの取得に関する詳細は以下のホームページに掲載。  
日本語版 : <https://www.sustainalytics.com/sustainable-finance/wp-content/uploads/2020/02/Sumitomo-Mitsui-Finance-and-Leasing-Green-Bond-Second-Party-Opinion-Japanese.pdf>  
英語版 : <https://www.sustainalytics.com/sustainable-finance/wp-content/uploads/2020/02/Sumitomo-Mitsui-Finance-and-Leasing-Green-Bond-Second-Party-Opinion.pdf>

以 上

<本件に関するお問い合わせ先>

財務部 03-5219-6385